



▲「西伊豆堂ヶ島の夕日」 静岡支部 中西 敬一

## CONTENTS

- |    |  |    |  |
|----|--|----|--|
| 2  | 新年ご挨拶<br>謹賀新年<br>東海鉄道OB会 会長 吉川 直利  | 11 | JR東海トピックス                                    |
|    | 新年を迎えるにあたり<br>東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 船橋 康英   | 14 | 東海鉄道OB会 会員優待情報                               |
| 4  | 法人会員新年挨拶   | 15 | お元気ですか?<br>あなたは眠れていますか?<br>より良い睡眠のために        |
| 6  | 地本・支部だより<br>●本部<br>平成29年度 秋の祝賀受賞<br>日本鉄道OB会連合会が全国大会開催  | 16 | 読者のひろば<br>私とテニス 稲沢支部 南川 靖<br>点と線 藤枝支部 清水 清美  |
| 7  | ●名古屋地方本部<br>夏の思い出づくりに高根コーン収穫と<br>バーベキューイベントを開催<br>会員、家族揃ってバーベキューを楽しむ<br>半田大府支部合同の「秋季日帰旅行」5周年を迎えて<br>“女城主の里”岩村を散策 | 17 | 投稿ページ<br>巴川橋梁架設の記憶<br>岐阜工事局支部 木下 繁信          |
| 9  | ●静岡地方本部<br>スポーツミュージアム見学し納涼会開催<br>秋の北八ヶ岳ハイキング   | 18 | 記事募集<br>インストラクター<br>余暇活用も共生の精神で<br>清水支部 草谷 實 |
| 10 | ●東海東京地方本部<br>直虎ゆかりの地を巡る日帰りバス旅行を開催  |    | 我が支部の誇り<br>古戦場の灯籠ヶ原<br>岡ヶ原支部 五明 輝夫           |
|    | ●東海大阪地方本部<br>二回目の「ぶどう狩りすき焼き」日帰り旅行  | 19 | 文芸<br>編集後記                                   |

# 謹賀新年



東海鉄道OB会 会長  
吉川 直利

## 楽しいOB会を目指して

明けましておめでとうございます。ご家族の皆様共々お元気で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、異常気象とも言えるほど雨の日が多く、大型台風や集中豪雨により、各地に大きな被害をもたらしました。被災されました会員の方々にはお見舞い申し上げます。

また、昨年はJR発足後30周年の年であり、多くのマスコミに取り上げられたり、各JR会社でもいろいろな行事が行われ、「もう30年も経ったのか」「いつのまにか、早いものだ」と感じたものでした。私が国鉄へ入社したころ、諸先輩方々は、55歳前後で退職され、今は、OBとして各地でご活躍されておられます。昨年5月に私もOB会へ入会し、先輩たちの仲間入りをさせていただきました。

JR東海は、安全・安定輸送の確保を最優先に堅実な経営を展開され、東海道新幹線を更にブラッシュアップし、輸送サービスを向上されています。また、在来線においても飛騨高山などへの観光として外国のお客様が多く利用され、ますますお客様に便利な鉄道として社会に貢献されています。

リニア中央新幹線では、南アルプスのトンネル工事も本格的となり、沿線の各地で音が響いてくるのを楽しみながらJR東海の更なる発展を祈念しております。

関連事業については、JRゲートタワーが昨年4月開業し、ショッピングやグルメに多くのお客様がご利用され、JRセントラルタワーズとの相乗効果もあって、大いに賑わっています。OBの皆様も是非ご来館され楽しんでいただきたいと思います。

さて、OB会の現状は、平均年齢78.6歳で、言うまでもなく高齢者の集まりでありますから、会員の減少に歯止めがかからないところであります。これは、採用が一時ストップしたことにより退職者が大幅に減少しているため、構造的な問題でもあります。今後の活動をより活性化させるためには会員の増強が不可欠であります。一人でも多くの会員に加入していただく努力を怠ってはならないと思います。更に、日々の活動の中で、JR東海やグループ会社への増収協力、駅や公園のSL清掃・美化、さわやかウォーキングのお手伝いなどを通して、活発な活動を推進していく必要があります。

各地方本部や支部におかれましては、会員の皆様は、楽しく集う場づくりを企画していただき、支部間交流を積極的に推進し、継続的な活動が展開されることをお願いします。

今年1年が、会員の皆様にとって良い年ありますよう心からご祈念申し上げます。

# 新年を迎えるにあたり



東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長

柘植 康英

あけましておめでとうございます。OBの皆様が本年も元気に新年を迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。

OB会の皆様におかれましては、日頃から、当社およびグループ各社への増収の協力、駅などの清掃・美化、さわやかウォーキングの案内・誘導など、幅広いご支援をいただき、本当にありがとうございます。また、OB会の各地本・支部におけるスポーツや旅行、文化活動など工夫を凝らした取組みは組織力を強化することにもつながり、役員やインストラクターの皆様のご尽力にも改めて敬意を表します。今後ともOB会の活動がますます活発となり、多くの会員の皆様が旧交を温めつつ想う楽しい場になることを心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年は会社発足30年という節目の年であり、経営理念を「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」と改定し、気持ちを新たに諸施策に取り組みました。

鉄道事業においては、安全・安定輸送の確保を最優先に、東海道新幹線の脱線・脱逸防止対策をはじめとする地震対策、土木構造物の大規模改修工事、在来線における降雨や落石等の災害対策などを進めました。

東海道新幹線では、N700A(3次車)の投入、「のぞみ10本ダイヤ」を活用した弾力的な列車設定など、輸送サービスの向上に取り組みました。在来線では、信州デザインセッションキャンペーン(以下、DC)や飯田線全線開通90周年に合わせた、販売促進施策や地元との連携を通じて地域の活性化に取り組みました。

これらの取組みの結果、昨年は、ビジネス・観光ともに多くのお客様にご利用いただき、11月末までの東海道新幹線の新面輸送量は対前年10.4%で順調に推移しております。

中央新幹線については、南アルプストンネル、品川駅、名古屋駅をはじめ、沿線各地で工事を本格化させました。また、9月には全国新幹線鉄道整備法に基づき、電気設備を中心とした、中央新幹線品川-名古屋間工事実施計画(その2)の認可申請を行いました。資金面では、財政投融資を活用した長期

借入について、総額3兆円の借入を完了し、経営リスクを低減させることができました。

昨年は、これまで準備してきた多くの施策が本格稼働した年でもありました。

4月に全面開業を迎えたJRゲートタワーでは、JRセントラルタワーズと一体的に運営し、積極的な営業・宣伝活動に努めたことにより、大変多くのお客様にご利用いただいております。9月には、東海道・山陽新幹線の新しいネット予約&チケットレス乗車サービス「スマートEX」を開始しました。11月末時点において既に登録者数が32万人を突破するなど、大好評をいただいております。

迎えた平成30年も、引き続き安全・安定輸送の確保を前提に、N700S確認試験車の完成と走行試験、在来線の次期特急車両(試験走行車)の新製、「スマートEX」のご利用拡大など将来に向けた施策を進めます。また、10月から12月にかけて愛知DCを開業し、愛知の魅力をしっかりとPRしてまいります。

中央新幹線については、引き続き「工事の安全」「環境の保全」「地域との連携」を重視して、用地取得や工事契約の締結、さらには沿線各地で本格化している工事を着実に推進いたします。

海外における高速鉄道プロジェクトの取組みについては、引き続き、テキサスプロジェクトの技術支援などを着実に進めます。

鉄道以外の事業については、JRゲートタワーとJRセントラルタワーズを一体的に運営するなど、既存の事業も含めて魅力あるサービスを提供できるよう取り組みます。

日本の大動脈輸送を担う東海道新幹線と東海地域の在来線網を一体的に維持・発展させることを使命とする当社として、引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に事業運営を行ってまいります。

本年もOB会活動が充実したものととなり、会員の皆様がますます元気に活躍されることをお祈りするとともに、皆様のご期待に応えられますよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 明けましておめでとうございます

東京ステーション開発株

代表取締役社長  
明石 洋一

新横浜ステーション開発株

代表取締役社長  
串山 正幸

ジェイアール東海静岡開発株

代表取締役社長  
小林 創

静岡ターミナル開発株

代表取締役社長  
長谷川 泰

浜松ターミナル開発株

代表取締役社長  
依田 直人

豊橋ステーションビル株

代表取締役社長  
布施 知章

ジェイアールセントラルビル株

代表取締役社長  
吉川 直利

名古屋ステーション開発株

代表取締役社長  
坂田 一広

ジェイアール東海関西開発株

代表取締役社長  
和泉 秀郎

ジェイアール東海不動産株

代表取締役社長  
平澤 純一

株ジェイアール東海バスセンターズ

代表取締役社長  
河原崎 宏之

ジェイアール東海商事株

代表取締役社長  
可知 照生

株ジェイアール東海高島屋

代表取締役社長  
山田 正男

東海キヨスク株

代表取締役社長  
中村 満

ジェイアール東海フードサービス株

代表取締役社長  
小山 健

株ジェイアール東海ホテルズ

代表取締役社長  
印南 隆夫

株ジェイアール東海ツアーズ

代表取締役社長  
吉田 修

株ジェイアール東海エージェンシー

代表取締役社長  
阿久津 光志

株 ウェッジ

代表取締役社長  
山本 雅弘

ファーストエアートランスポート株

代表取締役社長  
浅倉 誠治

ジェイアール東海バス株

代表取締役社長  
畑田 整吾

株東海交通事業

代表取締役社長  
竹中 正俊

ジェイアール東海物流株

代表取締役社長  
加藤 公一

ジェイアール東海建設株

代表取締役社長  
後藤 晴男

ジェイアール東海コンサルタンツ株

代表取締役社長  
森下 忠司

日本車輛製造株

代表取締役社長  
五十嵐 一弘

新生テクノス株

代表取締役社長  
吉田 孝登志

あみなは  
より良い

(順不同)

新幹線エンジニアリング株

代表取締役社長  
石川 栄

東海交通機械株

代表取締役社長  
小松 宣之

日本機械保線株

代表取締役社長  
市川 公洋

中央リネンサプライ株

代表取締役社長  
藤川 紳

ジェイアール東海情報システム株

代表取締役社長  
山本 芳裕

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス業

代表取締役社長  
水嶋 敏行

JR東海財務マネジメント株

代表取締役社長  
稲葉 秀夫

新幹線メンテナンス東海株

代表取締役社長  
工藤 純生

東海整備株

代表取締役社長  
守田 正彦

セントラルメンテナンス株

代表取締役社長  
浜田 賢治

株関西新幹線サービック

代表取締役社長  
清水 厚真

双葉鉄道工業株

代表取締役社長  
関 雅樹

シーエヌ建設株

代表取締役社長  
山口 善久

株全日警

代表取締役社長  
片岡 由文

株鉄友社

代表取締役社長  
石田 昌隆

株名古屋鉄友社

代表取締役社長  
上条 克郎

名工建設株

代表取締役社長  
渡 造 清

日本貨物鉄道株 東海支社

執行役員支社長  
吉澤 淳

アイワ電設開発株

代表取締役社長  
大塚 喜久夫

鉄建建設株 名古屋支店

執行役員支店長  
塩畑 泰典

東邦電気工業株

代表取締役社長  
川 行 男

名古屋通信工業株

代表取締役会長  
清水 源治



## 本部

## 平成29年度 秋の叙勲受章

平成29年11月3日、秋の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、2名の方が栄えある賞賜を受けられ、

その伝達式が11月8日東京プリンスホテルで行われました。(順不同)



旭日中 綏章

東海東京地方本部  
田中 宏昌様



瑞宝 双光章

富士支部  
飯塚 辰次郎様

## 日本鉄道OB会連合会が全国大会開催

## 東海鉄道OB会 事務局

10月19日、日本鉄道OB会連合会の第13回全国大会が、東京・飯田橋のホテル・メトロポリタン・エドモントで開催され、東海鉄道OB会からは、吉川会長をはじめ各地方本部長及び支部の代表が出席しました。

大会では、佐々木会長の挨拶で「平成28年度OB会活動としてJR各社への増収協力が約20億761万円、駅美化・事故防止などの動員要請に対する協力者数が述べ12万1,900人、また、地域との共生ということで進めているインストラクター登録者数が対前年53人増の297支部1,310人となり、今年度も健康で生甲斐のあるOB会活動に取り組んでいきたい」と思います。

OB会は、昭和28年5月、国鉄OB会同志会として発足して64年が経ち、平成17年4月に現行の連合会に改編して12年が経過しましたが、OB会員の絆は強く、これまで大きな発展に邁進する中、義捐金活動によりその存在感を示してきました。

しかし、会員の高齢化とともに会員数が減少し、昭和63年

頃の会員数は、224千人でありましたが、平成28年度末では83千人で準会員を入れても約13万人であり、今後のことを考えますと余談を許さない状況にあります。

地域・職域支部の拡大、JR退職者への加入促進等、様々な取り組みが必要であり、JRの平成世代の加入促進、活動のあり方、将来の方向性などについて真剣に考えていかなければならない」と述べられました。

挨拶に続いて、長い間OB会の発展に寄与された26名に特別功労章を、また、自分の趣味を活かして会員等を指導するとともに、活動を通じて地域に貢献されたインストラクター21名が表彰されました。

東海鉄道OB会からは、次の方が受賞されました。

## 〈特別功労章〉

静岡地方本部 豊橋支部 大石 雅祥  
名古屋地方本部 岐阜支部 渡辺 一成

## 名古屋地方本部

夏の思い出づくりに  
高根コーン収穫とバーベキューイベントを開催

稲沢支部 川瀬 基裕

稲沢支部では、8月最後の週末26、27日に、御嶽山山麓の岐阜県日和田高原で、高根コーン収穫とバーベキューイベントをジェイアール東海物流㈱の皆様と共同開催しました。

当日は、前日からの雨も朝方には上がり、現地到着時には日も差す天候となり、準備を進めてきた稲沢支部メンバーも安堵。鉄道OB会は、稲沢支部5名に加え、他支部の方3名にも参加いただき総勢8名、ジェイアール東海物流からはお子

様等の家族の方々も含め29名の参加に大盛況でした。残念ながら、青山支部長のmy農園での“とうもろこし”収穫は前夜来の雨のため中止としましたが、皆様には、そのまま食べても甘い貴重な高根コーンをお土産に持ち帰っていただくことになりました。

バーベキューでは、今回初登場の流しそうめんの準備に子供達も含めて苦戦しましたが、流れるそうめんは予想以上に好評で、参加者一斉拍手をうちました。OB会メンバーは泊り込みで、積み木遊び組と呑み兵衛組に別れ、高原の涼しい一夜を満喫しました。積み木組は明け

方までのロングランにも疲れを全く見せず、その体力と根性に感服。翌朝は、快晴の空の下、乗鞍岳・御嶽山の雄姿を仰ぎつつ、イベントの無事終了と来年の開催を期して解散しました。

蛇足ですが、27日には、日テレ系の24時間テレビで、青山学院大学陸上部の原監督の1500mタイムトライアルがチャオ高地トレーニング場で行われ、我々の宿泊ロジックに青山学院メンバーや撮影スタッフも滞在していました。



▲大人も子供も一緒に楽しめました。

## 会員、家族揃ってバーベキューを楽しむ

亀山支部 渡辺 吉一

亀山支部では、平成24年発足以来、支部の発展、親睦、交流、地域への貢献、また、JRへの増収協力、清掃・美化と様々な活動を行ってきました。

活動の中身もグラウンドゴルフ、ゴルフ、清掃作業、さわやかフォーキングへの参加、忘年会、新年会と支部長以下、幹事、会員が協力して支部を盛り立てて参りました。

その結果、会員も徐々に増え、現在46名になり一歩着実に進んでいます。

しかし、3月の幹事会で会員だけの交流やレクリエーションは実施されているが、家族が参加できる活動がないのではないかと発言があり、では何があるかということになり、いろいろ検討した結果、夏にバーベキューをやるということになりました。

先ずは日程、場所をどうするか、夏休みで子供達が来られること、そして土日祝日でその親御さん達も参加しやすいことを考え8月20日の日曜日とし、場所は、鈴鹿山麓の加太地区で山、川があり、釣釣りや釣りも楽しめる名阪森林パークとしました。後は食べ物(肉・ホルモン、ソーセージ、うど



▲家族の入った活動は楽しかったです

ん、野菜)と飲み物(ビール、酒、ソフトドリンク)果物(スイカ)、その他として炭、箸、紙皿、調味料等の必需品を準備するとともに参加者を募りました。

当日は、晴天に恵まれ17名の参加を得ることができ、ワイワイ、ガヤガヤと楽しく過ごすことができました。

また、子供達は川の浅瀬に鯉を放し釣りを楽しみました。夏休みの一時を会員・家族が和気あいあいと過ごすことができた大成功に終えることができました。

## 半田・大府支部合同の「秋季日帰旅行」 5周年を迎えて

半田支部 仲川 保博  
大府支部 嶋田 勇

半田支部では、桜の季節を迎える時季、会員の一人が20数年前に亘り「さくら咲く頃(バスの旅)」を計画し、会員、家族及び知人に呼び掛け、JR東海バスにより各地の桜名所を訪ねています。ある年の支部幹事会の席上で、「春のみのレクでなく、秋にも近場で温泉に浸かり、美味しいものを食べてゆっくりと寛ぎたい」との話で盛り上がり、知多半島豊浜の料理旅館に決まりました。

平成23年9月から「温泉とカラオケと魚づくしの旅-豊浜」と銘打って20数名の参加を得て開催しておりましたが、高齢化の波には逆らえず、会員の減少とともに参加者も漸減してきました。同じような悩みが隣の大府支部にも見られ、平成25年からは大府支部と合同で秋・冬に小旅行を開催する運びとなりました。

9月12日に南知多町豊浜「まるは」で、5回目の両支部合同で小旅行を開催しました。

深刈とした91歳の会員を始め、会員の奥様2名にも参加していただき、天然温泉の「梅の湯」で寛ぎ、幹事の配慮もあって椅子席でゆったりと、料理は今が旬で身が一杯に詰った選



▲互いの健康を喜び楽しい一時を過ごしました

り蟹・鯖の活き造り・定番の大きな海老フライと全て地元産に舌鼓を打ち大満足でした。カラオケは、2名の奥様主導のもと情メロの熱唱、最後の締めは半田支部真打の「小唄-落語」に抱腹し、両支部の絆がより深まることもに英気を養うことができました。

支部活動は、機会ある毎に集まり元気であることを確かめ合う場でもあります。春・秋・冬季「日帰旅行」及び「知多半島歴史散策」等歴史的に開催できるのも、それぞれのレク活動をお世話いただける幹事の方の「地道な働きかけ」と、会員の「健康と絆」によるもので、このような合同活動を未来永く続けていきたいと思っています。

## “女城主の里”岩村を散策

陶都支部 増田 恒雄

陶都支部では、支部活動の一環として秋の懇親会を10月11日に戦国の岩村に翻弄されながら生きた女城主「おつや」の逸話が残る岩村町内散策することにしました。

当日は、30度を越える夏日となりましたが、多治見に健脚10名が集合し、先ず恵那にある中山道広重美術館で目を肥やした後、恵那駅から通行手形風の乗車券を片手に、明智駅まで約25kmを50分かけて走る「きのご列車」に乗って小旅行を楽しみました。

明知鉄道の車窓は、農村景観日本一の風景も楽しめますが、配膳の「きのご膳」を前に、談談とアルコールで、景色はそっちのけとなりました。

岩村町内は、岩村が生んだ儒学者「佐藤一斎」の碑文を記した「言志録木札」を掲げたお店や玄関先に女城主に因ってその家の女将さんの名を記した屋簷がかけられている名物業さんとんやカステラの甘味店舗を横目に、この旅行の主目的でもある「女城主」を冠とした通り酒屋(岩村酒造)まで一気に足を運んで一服することにしました。

汗ばむ陽気とほろ酔い気分の散策で、楽しい一時を過ごす

ことができ、無事に帰りの列車に乗車することができました。この旅行を楽しむ過程において、駅や車内で頑張っている元同僚に出会えたのも嬉しい副産物でした。

秋の東渡路、長老からの「健康寿命が伸びた」の一言は幹事にとって何よりのお言葉でした。

この明知鉄道では、寒天列車、じゅんじょ列車、おばあちゃんのお花見弁当・山梨弁当列車が季節により運転されていますので、一度訪れてみては如何でしょうか。



▲美味しいきのご膳を前に



## 静岡地方本部

### スポーツミュージアム 見学し納涼会開催

身延支部 秋山 敦

身延支部では、8月26日会員21名が集まり納涼会が開催されました。案内状では、鍛沢口駅にホテルのバスが迎えに来て、ホテルに行く前に秘密の場所へご案内するとのことでした。鍛沢口駅付近には、山梨県警察本部のヘリポート基地、中部横断自動車道の新設に伴う道の駅等様々な場所を思い描きながら参加しました。

駅から国道52号線を南下して間もなく「富士川」交流センターの華川に併設されているスポーツミュージアムに着きました。

鍛沢は、古くは富士川舟運が1607年(慶長12年)徳川幕府の命を受けた角倉了以(京の豪商で土木技術の権威者)が富士川の開発に着手し、5年の歳月を経て鍛沢と駿府の岩瀬の通航を可能にしたとの事がわかりました。

当初は、高瀬舟(鹿の浅い急流に強い船)による航行で人的、物的交流の動脈として発展し、昭和初期まで続いたそうです。すなわち、駿府からは主に塩や海産物を、甲州からは幕府に納める年貢米を中心に生糸等を運搬し、栄えた鍛沢船場付



▲交流センター前で記念写真を撮りました

近でありましたので「塩の華」と命名したとのことでした。

この併設されたスポーツミュージアムは、鍛沢町出身の盛月靖之氏が社業の傍ら長年に亘って収集したオリンピック関係、皇室関係の貴重な資料を一般に公開するために設立されたものと理解することができました。

秘密の場所の見学後、ホテルのバスで納涼懇親会の場所に移動し、90歳の高齢会員から62歳の新入会員まで和気あいあいと昔の事など懐かしい話で盛り上がり、あっという間に時間がたってしまいました。

支部の会員の高齢化が進み活動が低迷している中、参加した会員から「これからも俺たちが頑張っていこう」という前向きな発言もあり、これから新規会員の獲得、支部の活動の活性化に向けて参加した会員の気持ちが一つになりました。「楽しかった、また次の機会を楽しみに」とお互いに言葉を交わして帰路につきました。

### 秋の北八ヶ岳ハイキング

清水支部 望月 良勝

10月17日、秋の長雨の合間をぬって紅葉の北八ヶ岳と白駒池へ清水支部ハイキング倶楽部員14名で行ってきました。

寒風の差が大きい今年の紅葉は色付きがよく、道沿いのカラマツの黄葉が迎えてくれました。

小雨の残った白駒池までの登山道は、芭蕉す樹林帯が続く、不思議な国に入った感じで、駐車場から20分歩くと眼前に大きな白駒池が現れました。一週前下見に訪れた時は、池の周り一面紅葉で色を染めていましたが、最近の寒さと雨で今年の紅葉は幕を閉じたようでしたが、それでも多くの登山者が訪れて池の周りは賑やかでした。

白駒池を早々に引き上げ、北八ヶ岳登山口へ向かう頃には、天候も回復し、霧の中をロープウェイで中盤まで行きました。冬場は、スキー場で活躍するロープウェイをシーズンオフには、登山や山歩きの見学に活用している所も増えていますが、ここのシーズンオフを有効活用しているようで、登山客とバスの観光客も大勢訪れていました。天候が良いとロープウェイ山頂駅からは、八ヶ岳連山はもとより北アルプスも見え



▲秋のハイキングを満喫しました

ますが、今日は生憎の天候で、木々の成長を表す絹枯山も見えない状態でした。

雨はおがっており、服装を整え、出発準備をしましたが、北横岳登山は無理と判断し、ロープウェイ山頂駅から絹枯ヒュンテに続く坪庭を散策することに変更しました。鬼押出のような溶岩と高山植物の道は、草紅葉が始まり快適な散策路です。一周1時間かけて深まる秋の雰囲気を楽しめました。

締めは、薬料温泉「石遊の湯」という昔鉄鉱石を掘り出した鉱山跡から湧き出た森の中の素朴な温泉に降り、疲れを取りました。

## 東海東京地方本部

### 直虎ゆかりの地を巡る 日帰りバス旅行を開催

東海東京地方本部 事務局

関東地方では、10月に入ってから季節はずれの台風が二つも発生する中、28日に「おんな城主 直虎ゆかりの地を巡る日帰り旅行」というHNK大河ドラマをモチーフとした旅行を開催いたしました。

台風22号が上陸する可能性がありましたが、蓋を開けてみれば当日は心配した雨の影響もほとんどなく、ご参加いただいた57名の皆様の天候の行いが良いせいか、バス乗車中のみ雨が降り、観光時には雨が上がるという幸運に恵まれました。

途中沈滞に合うこともなく、最初の目的地「うなぎ徳」にて浜松名物うなぎを昼食にいただきました。滋味深いうなぎを堪能し一行皆満腹になり、今回のメインである龍潭寺(井伊家の菩提寺)及び直虎大河ドラマ館(2017年NHK大河ドラマ)の見学に向かいました。

江戸時代初期に造られた小堀遠州作と寺伝のある龍潭寺



▲うなぎでお腹もふくれ笑顔満面の皆さん

の庭園は国の名勝に指定されていますが、とても美しく素晴らしいものでした。一行はガイドさんの丁寧な説明を伺いつつ、「心」の字をかたどった「心字池」が配される庭園を、寺の縁側に座りながらじっくりと堪能しました。

ドラマ館では、現在放映中の大河ドラマで実際に使ったセットが展示されており、戦国時代に男の名で家督を継いだ主人公である井伊直虎が、井伊家の姫から転じて女城主となり乱世に立ち向い生き抜いた姿が目に見えかぶるようでした。

行程終了後、一行は無事東京駅丸の内側ターミナルに到着し、参加者の皆様には今回の旅にご満足いただけたようです。次回また楽しめる旅行企画を実施することと再会することを期して解散となりました。

## 東海大阪地方本部

### 二回目の「ぶどう狩り・すき焼き」日帰り旅行

東海大阪地方本部 事務局

夏の暑さが一休みした9月6日に、昨年に引き続き京都大枝「千勢農園」にて、第二回「ぶどう狩り・すき焼き」日帰り旅行を開催し、地方本部役員を含めて25名の方が参加されました。

開催当日の降水確率は80%という予想で、前日まで「ぶどう狩り」を諦めていましたが、当日は天気おじさんのおかげで終日曇り空でしたが、予定どおり「ぶどう狩り」をすることができました。農園に入ると「ぶどう」の甘酸っぱい香りが漂い始め、参加者の方は早速「ぶどう狩り」を始められました。

今年は、昨年より10日程早く計画したため、「ぶどう」の品種も多く、お土産用に「シャインマスカット、ベリーA、ピオーネ等」を種一杯に取られ楽しく過ごされていました。

「ぶどう狩り」が終わり、お待ちかねの昼食会場へ移動し、冒頭、本部長からご挨拶をいただき、すき焼きパーティーに移り、参加者25名が約2時間お酒を交わしながら懇親を深め、楽しい日帰り旅行となりました。

この他にも「千勢農園」では、春さきの4月上旬から菜の花



▲昨年味わった美味しいぶどう今年も味わうことができました

が咲き乱れる5月の上旬まで「竹の子掘り」ができますし、10月の下旬からは、柿(富有柿)狩りも楽しむことができます。

また、「ぶどう狩り」の場合は、JR京都線の桂川駅まで迎えのバスが来ていただけるので大変交通の便も良く移動が楽です。今回参加された方全員が次回も計画して欲しいと要望されていました。

## 平成29年度

顕功章・特別功労章・  
功労章表彰式

## ●人事部



▲松楯社長から表彰状を授与される矢吹さん



▲答辞を述べる矢吹さん



▲表彰式風景

平成29年度の顕功章・特別功労章表彰式を10月16日、名古屋マリオットアソシアホテルで行いました。

矢吹忠さん(新幹線鉄道事業本部)が「顕功章」を、優れた功績が認められた15名の方が「特別功労章」を受章されました。

表彰式では、受章者及びご家族に松楯社長が表彰状及び贈章を授与しました。

表彰状授与後、山田会長、松楯社長から顕功章・特別功労章受章の栄誉を称えるとともに、山田会長から「当社は、今後の様々な状況変化に機敏に対応していかなければならず、さらに、リニア中央新幹線のプロジェクトの長い工事期間の中で、幾多の困難に出会うことも予想される。そうした中で、皆さんの情熱と知恵は、当社を新たな発展の軌道へ乗せる力になっていただけるものと期待している」と挨拶がありました。これを受け、受章者代表の矢吹さんが「30周年という節目を迎えるにあたり、次の30年のさらなる発展を目指して策定された「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という新たな経営理念と行動指針のもと、自らが不断に努力するとともに、次の30年を担う後進の育成にも一丸となって取り組む所存である」と答辞を述べました。

また、全社で37名が「功労章」を受章し、東海鉄道事業本部、新幹線鉄道事業本部、静岡支社、関西支社などで表彰式を行いました。

## 平成29年度 顕功章・特別功労章・功労章 受章の皆さん(敬称略)

## 「顕功章」

矢吹 忠(新幹線鉄道事業本部)

## 「特別功労章」

高塚裕史(総合企画本部経営管理課)

富坂孝夫(総務部総務課)

福田圭一(財務部管理課)

佐藤昭男(営業本部)

藤村博之(リニア東海開業準備事務局)

宮本 修(建設工事部電気工事課)

東海鉄道事業本部

今井啓一(工務部設備課)

江塚 清(一宮駅)

西川 眞也(津駅)

新幹線鉄道事業本部

堀部克美(運輸部設備課)

高橋正人(電気部信号設備課)

河合健治(三島車庫)

静岡支社

大塚 信一(工務部管理課)

渡部 浩九(9号社庫長)

西尾 善雄(米島駅)

## 「功労章」

伊藤 悦俊(総合企画本部情報システム課)

安田 幸雄(中央幹線本部新幹線建設課)

杉山孝司(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

松原 昌隆(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

栗木 明之(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

岩田俊隆(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

中山久一(舞子駅ビルセンター)

## 「東海鉄道事業本部」

大野孝男(運輸部基幹設備課)

青木太治(工務部)

安田昭博(下呂駅)

松山正樹(春日井駅)

中島裕樹(常陸那珂駅)

小八木邦和(大田運輸区)

藤野実也(亀山運輸区)

田中真里(美濃大田車庫)

柴田剛(名古屋運輸区)

須内輝司(名古屋運輸区)

井上一直(米島開業準備事務局)

新幹線鉄道事業本部

金井博幸(電気部管理課)

佐藤 崇(建設工事部)

立役良治(電気部信号設備課)

成塚浩幸(新橋駅)

小野 博男(河交駅)

高川 豊(美濃駅)

藤田 幸彦(名古屋運輸区)

鈴木 卓也(三島車庫)

天野 力(浜松工務)

高橋 守(三島車庫)

静岡支社

杉原 浩夫(工務部管理課)

渡辺 新平(静岡駅)

山田 久(舞子センター)

西尾 善雄(米島駅)

高橋 信一(9号社庫)

岩田 俊隆(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

栗木 明之(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

杉山 孝司(リニア東海フェーズ1プロジェクト)

安田 幸雄(中央幹線本部新幹線建設課)

伊藤 悦俊(総合企画本部情報システム課)



## システムを活用してお客さまのニーズに対応 集中旅客サービスシステム サービスイン

●東海鉄道事業本部

10月1日より、お客さまの利便性をさらに高めるとともに、ご利用状況にあわせて効率的な体制とするため、東海道本線(岡崎～豊橋駅間)の8駅(相見・幸田・三ヶ根・三河塩津・三河三谷・三河大塚・愛知蒲津・西小坂井駅)に、集中旅客サービスシステムを導入しました。

システム導入により、きっぷの購入・精算・ICチャージなどが列車の運行するすべての時間帯でご利用いただけるようになりました。また案内センターのオペレーターが、駅の状況をカメラで把握しお客さまへのご案内や案内放送などを行います。さらに現地対応係員が必要に応じて駅に向出きます。

加えて、幸田駅では新たにサポートつき指定席券売機を設置しました。新幹線の指定席特急券などを簡単に購入できる従来の指定席券売機の機能に加え、オペレーターが遠隔で対応することにより、証明書が必要とする割引きっぷ等もお買い求めいただけます。

今後ともお客さまのご利用状況に応じたサービスの向上に努めていきます。



▲サポートつき指定席券売機(幸田駅)



▲現地対応係員による対応の様子

▲案内センターの様子

快適で魅力あふれる空間に

## 「パルシェ」本館リニューアル グランドオープン

●事業推進本部

静岡ターミナル開発局が運営する静岡駅の駅ビル「パルシェ」は6月の下層階(地下1～2階)の開業に続き、9月の上層階(3～5階)の開業をもって本館のリニューアルが完成しました。

今回開業した上層階は、駅をご利用の様々なお客さまの幅広いニーズにお応えすべく、3・4階にカジュアルファッションの「ユニクロ」や「ジーユー」、5階に書店の「谷島屋」、100円ショップの「セリア」などの大型店を誘致し、普段使いに便利な店舗構成としました。また、リニューアルを機に、パルシェのお客さまに親しみをもていただけるよう、オリジナルキャラクター「パルネ」などを制作したところ、お客さまからも好評を得ています。

さらに、新たなモニュメントとして駅コンコースに待ち合わせスポットとなる時計を設置。この周辺空間を「パルシェスクエア」と命名し、9月15日のグランドオープンにあわせて華やかに除幕式を行いました。

快適で魅力あふれる空間に大きく生まれ変わり、開業以来多くのお客さまで賑わう「新生パルシェ」に、ぜひお立ち寄りください。



▲パルシェスクエア



▲パルシェオリジナルキャラクター「パルネ」(写真中央)

# JR東海バス「つばめツアー」

特別優待

旅行代金

8%割引\*

詳細は、JR東海バスのホームページ  
(<http://www.jrtbim.co.jp/>)  
または名古屋旅行センター  
備え付けのパンフレットを  
ご参照ください。

\*割引後の旅行代金は、100円未満四捨五入

JR東海バスでは、「温泉・食事・観光」を楽しむバスの旅「つばめツアー」をご用意しています。中でも特におすすすめは、「蒲郡のあま〜い完熟いちご狩り」や「冬の味覚の王様である蟹料理のグルメツアー」など、様々なコースがあります。今年の旅初めは「JR東海バスのつばめツアー」で楽しんでみませんか。

東海鉄道08会会員・そのご家族はもちろん、会員と一緒に参加するすべてのお客様が、旅行代金の8%割引\*のご優待特典がありますので、ぜひご参加ください。

## 1月以降出発のおすすめツアー

**豊川葡萄初物と**

**蒲郡のあま〜い完熟いちご狩り!**  
いちごジャムの  
お土産付き

**※浜焼き60分間食べまくり!**

旅行代金(おひとり様)  
おとな平日 8,280円、8,580円  
おとな土日祝 8,280円、8,580円  
子ども平日 7,780円、8,080円  
子ども土日祝 7,780円、8,080円

出発日  
1月 7日・9日・11日・14日

食べ残しのメニュー  
・オクラ・きんぴら・あじ(白刺)・ホウレンソウの焼き  
・ちくわ・しそ・ウィンナー・ブロッコリー・焼き野菜・カラダ  
・豆腐・フルーツドリンク(アルコール)等

名産品(10:15着)〜一層屋オランダパーク  
(昼食:浜焼き60分間食べまくり〜蒲郡のあま〜い  
完熟いちご狩り30分間食べまくり〜豊川葡萄  
狩り(期間:ヤマザキ・ちくわの宴)(ショッピング)〜  
名古屋駅(17:00着)

食事付(昼)  
最少乗車人員/大人1名以上  
最少乗車人員/28名様

安心・快適な豪華化粧付ワイドシートバスで行く

**タク付「蟹前がに」姿で、1人1杯付き!**  
冬の人気No.1「蟹づくし料理」

旅行代金(おひとり様)  
おとな平日 24,800円、25,300円、16,800円  
おとな土日祝 24,800円、25,300円、16,800円  
子ども全日 24,800円、25,300円、16,800円

出発日  
1月 13日・22日  
2月 12日・19日・24日  
3月 8日・18日

蟹のポイント  
毎年11月3日に、日本最大の冬の味覚の王様「蟹」の旬を迎え、蒲郡産の「こぶし蟹」「松葉蟹」が旬を迎え、冬場限定の豪華な蟹づくし料理が楽しめます。

最少乗車人員/大人1名以上 最少乗車人員/25名様

名産品(7:40着)〜丸岡・久保産酒造(11月から2月までは酒の仕込み時期ですので、酒蔵見学は貸し切りがあります)〜休野村酒造(国産酒づくし料理、湯入浴、フェイス  
タオル付)〜豊橋市一越軒そば屋(量産)〜ショッピング〜名古屋駅(18:45着)

\*お作りごとの商品数はお座りの方のみです。また、この日の乗車人数が10名を超えると追加料金がかかります。

**女城主岩村醸造蔵開きと**  
**中津川地酒三銘酒呑み比べ**

旅行代金(おひとり様)  
7,580円

出発日  
2月 4日・25日

食事付(昼)  
最少乗車人員/大人1名以上 最少乗車人員/28名様

名産品(9:30着)〜中津川村(岩村酒造)上見屋(醸造と中津川地酒三銘酒  
呑み比べ)〜岩村酒造村(岩村酒造)蔵開きの後は、岩村町下町自由軒  
等をのんびりお楽しみください。名古屋駅(16:45着)

**御上大和のどおろく4種呑み比べ**  
**と平野醸造蔵見学**

旅行代金(おひとり様)  
8,600円

出発日  
1月 21日  
2月 11日

食事付(昼)  
最少乗車人員/大人1名以上 最少乗車人員/25名様

名産品(10:15着)〜御上大和(醸造、大和のどおろく2種呑み比べ付き)  
〜平野醸造(醸造、平野醸造蔵見学)〜平野醸造蔵見学後は、岩村町下町自由軒  
等をのんびりお楽しみください。名古屋駅(16:45着)

また、各支部主催の団体旅行には、ご利用人数に応じた貸切バスのチャーターをおすすめします。お客様のご要望に合わせ自由にご利用いただけます。バス車内はプライベート空間ですので、ゲームやカラオケなどで盛り上がり、普段交流の少ないメンバーとの親睦も図れます。ご予算に合わせたプランも承りますので、お気軽にお問い合わせください。

\*ツアー内容に変更が生じる場合がありますので、お申込みの際に下記お問い合わせ先にご確認ください。

※画像は全てイメージです。

お申し込み・お問い合わせは  
JR東海バス本社までお気軽にどうぞ!

TEL.052-857-0101

(平日のみ 9時〜17時半、土日祝はお休み)

※開始は1月4日  
から営業します



## あなたは眠れていますか？ より良い睡眠のために

健康管理センター  
名古屋健康管理室  
医師 大須賀 淳



あなたにとって睡眠とはどのようなものでしょうか。楽しい時間でしょうか、自分の時間を取られてしまう厄介なものでしょうか、それとも今日も眠れないと恐怖に思うものでしょうか。

できることなら寝床につく瞬間を楽しみに、そして充実した1日の満足感に浸りながら眠りに落ちたいものです。そのために、少しでも睡眠について関心を持っていただきたいと思います。

### 睡眠不足かどうか

寝つきが悪いと思っている人と良いと思っている人の寝つくまでの時間の差は、たった2分ほどという研究結果もあります。睡眠不足かどうかは、昼間の眠気が強い、頭がすっきりしない、ミスが多いなどの日中の覚醒度の低さが睡眠の良し悪しを判断するポイントです。

### 睡眠不足の影響

睡眠時間が短いと、生活習慣病の悪化、肥満、メンタル不調になる可能性があります。睡眠不足は様々な影響を及ぼし、睡眠を整えることは健康管理の基本になります。

また、最近では睡眠不足によりマイクロスリープがおきることがわかってきました。マイクロスリープとは瞬間的な居眠りのことで、その持続時間は1秒から10秒程度です。ただ、瞬間的なため、本人も周囲も気が付きません。車を運転しているときなどを考えると、誰も気が付かないのに数秒間意識がないというのはとても恐ろしいものです。しっかりと睡眠管理を行い、睡眠不足を予防しましょう。

### 始めの90分が大切

必要な睡眠時間にはかなりの個人差がありますが、7～8時間の睡眠が適切な人が大半です。しかし、現代社会では十分な睡眠時間を確保するのは難しい状況もあるため、質も重要になってきます。質を高めるときにポイントになるのが、眠り始めの90分といわれています。始めの90分をしっかりと深く眠ることで、その後の睡眠リズムが整います。以下にそのための方法を簡単にご紹介します。

- 深部体温を下げ、皮膚温度を上げる(図1)  
(就寝90分前に入浴する。また、すぐに寝るときにはシャワーにする)
- 就寝時は靴下を履いたまま寝ない
- 室温を自分に合った温度にする
- 就寝前には刺激を避ける  
(スマホなどは見ない、退屈な本を読んでみる)
- 自分に合った枕をする
- 夕食は抜かない
- 起きたら脳に刺激を与える  
(朝日を浴びる、室内は薄着で歩く、冷たい水で手を洗う、朝食をとる)
- 難しい仕事は午前に行う
- 昼寝は30分以内にする

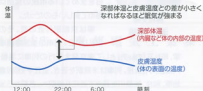


図1 深部体温と皮膚温度の関係

深部体温と皮膚温度との差が小さくになればなるほど眠気が強まる。90分前に入浴し、一時的に深部体温を上げておくと、就寝前に深部体温を大きく下げることができる。

### 昼間の眠気が強いときは

いろいろと工夫して、自分に合った睡眠法を見つけていただきたいと思いますが、どうしても眠気が強い方は、睡眠に関する病気である場合もありますので、健康管理センターの産業保健スタッフ、または睡眠を扱っているクリニックへの相談をおすすめします。

(参考文献 西野精治著 スタンフォード式最高の睡眠)



稲沢支部  
南川 靖

## 私とテニス

私がテニスを始めたきっかけは、15歳の時、四日市のテニスコートで、まだ木製のラケットでしたが、ボールを打った時、ボールと高い音がしてフェンスを越えていきました。

この時の感覚が、とても耳障りのよい音で、その時からテニスに興味を持ち始め、高校入学と同時に硬式テニス部へ入部しました。二年生の時、一般社会人が参加する大会でベスト4に入り、その後も全国高等学校テニス選手権大会（インターハイ）出場を目標に毎日毎日練習しましたが、県大会ベスト4で敗退し夢は叶いませんでした。この悔しさを胸に猛練習を繰り返したおかげで、次の年はいろいろな大会で好成績をあげることができ、県大会でも優勝して全国大会へ出場することができました。

社会人になって社会人新人選手権大会へ出場した際、準決勝の試合で2時間40分という長い試合をしたことが記憶に残っています。最近では、鍛錬選手の3時間40分という長い試合をテレビで観戦しましたが、世

界のトッププロは、集中力と精神力がズバ抜けていると感服しました。

国鉄に入ってから、思うような練習ができない中で全国鉄大会に毎年のように出場しましたが、好成績をあげることはできず、唯一昭和49年の大会で、ダブルスの試合でベスト4に入ったことが思い出されます。名古屋市の名城公園テニスコートでは、毎年全国百歳テニストーナメント（昨年66回大会）が開催されています。

この大会は、二人合わせて百歳で出場でき、私も45歳の時に2～3年出場しましたが、レベルの高い選手ばかりで、なかなか1回戦を突破できませんでした。

諸先輩に指導をしていただいた恩返しとして、67歳から高校生に指導をしていましたが、加齢に伴い動体視力も落ち、速いボールに追い追いつけなくなったため、70歳で止めました。

今は地元のクラブで愛好者とともにテニスを楽しんでます。「継続は力なり」と言われるように今後も継続していきたいと思っています。



藤枝支部  
清水 清策

## 点と線

駅を点とすれば走る列車は線、車掌さんは線の人。私が浜松車掌区に籍を置いた昭和25年頃の車。戦いは終わり穏やかな日を求めている市民の食糧は極めて貧しいものだった。

事は京都駅付近の話。その日は121列車の乗客専務車掌、略して「カレチ」として東京発大坂行の列車に浜松-大坂間を乗務。列車は米原駅を過ぎ、近江平野、穀倉地帯、稲枝、能登川を過ぎて近江八幡駅へ。各駅から米の買い出し客が目立ち、この日も米袋を背負った人達が乗り込む。お米は統制下にあり、配給されるお米だけでは到底満足できる量ではない。市民の多くは止む無く農家を訪ね「米一升、金一升」と言われる尊いお米を買い求める。このお米を「ヤミ米」といった。車内は、この「ヤミ米」の袋で通路は塞がれる。時には取締官が乗り込み没収されることもある。この日はそのような事も

なく平穏に列車は走る。ところが山科駅を過ぎたところから急に車内が騒がしくなった。持ち込んだ米袋が客車の「デッキ」に積み上げられる。何が起きたのか？列車は京都駅に近づく。場内信号機付近に入ると列車は低速になる。デッキに積まれた米袋が一斉に車外に放り出され、地上ではこれを待ち受ける人達が米袋を拾う。列車は京都駅に入る。16時頃乗客の一人が「今日は京都駅で張っている」と、足早に改札口へ。それにしても、どうして走る列車内の乗客にこの取締の情報が伝わったのか。今日のように通信網の発達した時代と異なり、口から口へと伝えていく時代に「あんなこと」「こんなこと」当方が強かしく思い出されます。

時は過ぎ、次第に世の中は落ち着きを取り戻していく。この駄文を綴りながら茶の間に映るテレビからは胸を痛めるような心配される軍事国際ニュースが流れてくる。

どうか平穏な時代がいつまでも続くことを願いながら稿を終ります。



## 巴川橋梁架替えの記憶



岐阜工事局支部  
木下 繁信

東海道本線清水・草薙間巴川橋梁は、明治22年に上り線、31年に下り線が完成し複線化されました。単線並列の老朽橋梁であり、けたは経年による腐蝕が激しく構脚は環境変化による河床低下のため、根入が浅く変状を起していました。

また、この地域は、東海地震強化地域でもあり、列車の安全確保と長期不通を防止するため、デッキガダ4連からL=65.4mの複線トラス1連に架替えしました。(図-1)

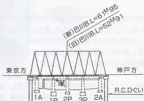
次に、現場を担当した者として施工状況について述べますと、

巴川橋梁は、人家密集の市街地で、別線施工、仮線施工は用地買収、借地に多大な時間と費用を要するため、鉄道土木技術の結集を持つての活線施工に決まりました。

上部工のけた架設は、軌道重量も含み950トンのトラス構を下流側からの横取り架設で(図-2)、現在のけた撤去後トラス構の新けた架設するため、長大間合いが必要となり、関係各方面との交渉により、8時間30分という長大間合いが確保でき施工可能となりました。

紙面上施工の詳細は省略しますが、横取り架設の概略を述べますと、けた架設は、昭和61年4月13日～14日の夜間線路閉鎖間合いの21時25分から翌5時55分の510分の間で実施しました。

まず、在来線けた4連×2線を操縦車と大型クレーンで撤去後、あらかじめ下流側に組み立ててあったL=65.4m、重量950トンのトラスをテフロン板を取り付けた滑り架台の上に水平ジャッキを使用して横取りし、計画通り8時間30分という国鉄最後の長大間合いで架設を完了することができ、14日の早朝、清水駅6時00分に発車した下り旅客列車が無事通過しました。(写真-1、2)



(図-1) 巴川橋梁縦断面図



(図-2) 旧けた撤去とトラスけた横取り概図



(写真-1) トラス組立て中



(写真-2) 新巴川橋梁を通過する初列車

終りに、今後もこの事例に似た橋梁の架替え計画を検討する時、巴川橋梁の工事記録を参考にしていただければ幸いです。

## インストラクター

### 余暇活用も共生の精神で

清水支部 草谷 實

誰もが退職後の余暇の活用と健康管理については特に関心事の一つになると思います。私もインストラクターにも登録し、鉄道OB会員との活動をはじめ広く市中の交通行事にも参加しております。常に心と身体の健康を考えておりますが、一人では何もできず、助けたり、助けられたりの「共生の精神」が大切と感じています。

ここで活動の一端を紹介させていただきます。

#### 〈書道〉

認知症の防止策として何か継続できるものはないかと考えていたところ、娘が習っていた書道の先生の手本を見て感動し入門しました。難しいことの連続でしたが、各種大会に出展し徐々に入選を重ね、師範の認定も受け、支部総会には毎年陶芸作品や手芸とともに展示しております。

#### 〈陶芸〉

静岡市文化センターでの陶芸教室に参加し、現在では食器、花瓶、人形等について新入会員への指導、夏休み子供教室や各所での展示会等へも出展しています。

#### 〈ゴルフ〉

静岡地区OB会には国鉄時代から40年程継続している「つばめ会」があります。月1回の開催日が待ち遠しいです。

#### 〈詩吟〉

鉄道OBの吉野輝心(芳一)先生が会長を務める富岳愛吟会で指導を受けました。詩吟は、日本の伝統芸能であり、

漢詩、和歌、俳句等、幅広く勉強もできボケ防止にもなるものと思います。旅行帰りのバスでの定番となっています。(師範資格取得)

#### 〈写真〉

在職中から災害・事故防止等に写真を撮っておりましたが、退職後の旅行等には必ずカメラを持参し、風景・寺社仏閣・祭等、思い出として残しています。

#### 〈ハイキング旅行〉

清水支部長当時、会員の健康増進のため健康講座とハイキングを実施し、年寄りの会とのイメージが強かったOB会へ若者の入会も増加しました。

また、さわやかウォーキングにも参加しJRの便利さ、楽しさをPRしています。

#### 〈その他〉

静岡市の「高齢者生き生き生活」において、健康、歴史、音楽、体操、手芸、環境、教養等に出席し、現在はそば打ち講座に参加しています。



▲元気に活動される筆者

### 我が支部の誇り

## 古戦場の町関ヶ原

関ヶ原支部 五明 輝夫

関ヶ原と言えば1600年(慶長5年)9月15日天下の覇権を争う徳川家康率いる東軍と、阻止するために挙兵した石田三成率いる西軍が関ヶ原を舞台に天下分け目の決戦を繰り広げた地であります。

霧が少し晴れた午前8時頃、東軍井伊直政により決戦の火蓋が切って落とされ、総勢8万4千人の西軍が必勝の陣形で東軍を迎え撃つ一方、東軍は7万4千人を率いる大將家康は、桃配山に本陣を置き、戦況が不利になると本陣を激戦地・陣場野まで前進させて東軍の士気を高め、正午頃、家康からの圧力もあり小早川隊は反旗を翻し、同調した他軍とともに大谷隊を衝きました。その後、小西・宇喜田隊は敗走、更に石田隊も勇猛果敢に応戦するが、挽回の余地なく敗走し、天下分け目の決戦は開始よりわずか6時間余りでその勝敗が決まりました。

この町は、地形的にも北は伊吹山、南は養老山脈が連なる麗の細長い所で、東海道新幹線、東海道本線、名神高速道路、国道21号線、中山道、北国街道と奔めき合うように走っています。古くから東西の交通の要所として壬申の乱後に不破関が設けられ、東山道の不破関は、東海道の伊勢鈴鹿関、北陸道の越前愛発関とともに、三関の一つとして



▲古戦場の様子

重要な役割を果たしてきました。

関ヶ原に降り立つ観光客は、古戦場、不破関跡、伊吹山ドライブウェイ、関ヶ原鍾乳洞、ウォーランド等に年間100万人、そして戦国武将に関心を抱いて古戦場めぐりには34万人の歴史ファンが関ヶ原の地を訪れています。

また、世界三大古戦場(ベルギーのワーテルロー、アメリカのゲティスバーグ)として昨年古戦場サミットも開催され世界的にも有名な地に名乗りを上げました。

JR東海のさわやかウォーキングも最初にこの地で開催され、昨年25周年の記念イベントが開催されました。関ヶ原町では、毎年10月に合戦祭りが盛大に開催され、武者行列や多彩なイベントが繰り広げられます。今年も10月14日、15日の両日に行われます。

是非、この地を訪れ秋の一日を戦国絵巻で楽しんでください。お待ちしております。

文芸

【短歌】

OBに スズメ梅の葉 運治する

名人在りて 軒端を頼む

飯田線 リニア乗巻 新駅の

説明会に 異論生ぜず

上伊原支部 竹内 渡一

「春てすネ」と 語れば次に ロブミむ

「さくらさくら」と 東京音頭

冬将軍 いばつ〜 天下人

「イもネ」もうすぐ うららかな春が

豊田支部 鈴木さよ子

余所事だが 秋には車 手放して  
不自由になる 覚悟を決めん

直ぐ近く 流れる河に 黒々の

羽毛の鳥が 俄かに増せし

浜松支部 原 哲

古き香は 「マフラスパリエー」この店は  
若者好みと 決めつける性

刈田中 土蹴り上げて 走る児等の

鬼ごっここの声 響き渡りぬ

あ田支部 石田正和

【俳句】

初日出 暦は動き始めけり

美しき 未知なる余白 初暦

指折りて ままも数える 春立つ日

初日の出 いつもと違ふ 天守閣

浜松東支部 大倉照二

菜の花に 埋めつくされし 伊良湖かな

白桃の 歌じつ小如く 紅はのか

東京地方支部 藤田 敏

負けん気の 色を放らて 唐辛子

吟行の 友と連れ立つ 小春かな

清水支部 吉川 武子

あれこれと 言つばかりの 親心

明日ありと 今夜も一切 未定成

大府支部 約田博治

満月に 覗かれてゐる 胸の内

心配の 種へ鏡い 母の勤

大府支部 藤井芳雄

引き際の 思案に見家が 那度をする

手を繋ぎ たつなで 共白髪

大府支部 家田 采

冷たきや 華筋駈ける かき水

首筋に 汗にじませる 蝉の声

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

【川柳】

会員の皆様あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、地球温暖化の影響か、異常気象とも言える雨の日が多く、大型台風や集中豪雨により各地に大きな被害をもたらしました。会員の中にも台風で屋根の瓦が飛んだという被害に遭われた方もおられ、被災された会員の方々にお見舞ひ申し上げます。

本年は、災害のない1年でありますように祈念しております。

編集後記

1. 本部から

日本鉄道OB会連合会の全国大会が、10月19日に東京で開催され、永年OB会活動に貢献された会員に特別功労章、地域や社会に貢献されたインストラクターの会員に表彰状と記念品が贈呈されました。平成29年秋のバス旅行やぶどう狩りをいたしました。各地方及び各支部においても会員相互の旧交を暖める企画を多く開催していただきたいと思います。

2. 地本・支部だより

名古屋地本の4支部から、支部間交流を含め楽しいイベントを開催された様子を投稿いただきました。静岡地本から身延支部の納涼会、清水支部の秋の北八ヶ岳ハイキングを、東京地本、大阪地本からも地本主催のバス旅行やぶどう狩りをいたしました。各地方及び各支部においても会員相互の旧交を暖める企画を多く開催していただきたいと思います。

3. インストラクター

今回は、清水支部の草谷さんにお願ひしました。草谷さんは、多彩な趣味をもっておられご自身の健康管理として活動され、一人では何もできず、助けたり、助けられたりの「共生の精神」が大切だとご言っております。今後ますますご活躍されることを祈念しております。

4. 我が支部の誇り

関ヶ原支部から、古戦場の町としてご案内をいただきました。毎年10月にJR東海のさわやかウォーキングが開催されます。関ヶ原町では、合戦京りが盛大に開催され、武者行列や多彩なイベントが繰り広げられます。各支部の行事として会員相互の旧交を暖める場として、関ヶ原を訪ねてみてはいかがでしょうか。

(南川)



リニア・鉄道館  
 冬の特別体験 2017 12.6日→2.28日 2018  
**新幹線大公開**

ひみつを知ると、  
 もっと楽しい!

初開催!

100系新幹線前頭オオイ特別開放



新幹線運転士の公開(記念乗車)100系・700系

※乗車・体験は別途予約あり



300X新幹線車内特別公開

**リニア・鉄道館  
 入館料 割引券**

有効期限

平成30年1月31日(水)まで  
 大人 1,000円→800円  
 小中高生 500円→400円  
 幼児 200円→100円  
 ※本券一枚につき、4名まで有効  
 ※他の割引との併用はできません。  
 ※入館受付にて本券をご提示いた  
 だき、当日券をご購入ください。

**リニア・鉄道館**

- 開館時間 10:00~17:30  
 (最終入館は閉館30分前まで)
- 休館日  
 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、  
 12月28日~1月1日  
 ※12月26日(火)、1月2日(火)は開館。
- 入館料 1,000円[小中高生500円、  
 幼児(3歳以上)200円 他]
- シミュレタ利用料  
 新幹線シミュレタ「N700」→1回500円(抽選制)  
 在来線シミュレタ「草薙」→1回500円(抽選制)  
 在来線シミュレタ「運転」→1回100円(先着順)  
 ※抽選制シミュレタの抽選受付は15:30まで
- 音声ガイド利用料 500円
- アクセス JR名古屋駅より  
 あおなみ線「金城ふ頭駅」下車徒歩約2分  
 〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭3-2-2  
 TEL 052-389-6100

詳しくはホームページでチェック <http://museum.jr-central.co.jp/> | リニア鉄道館

